

ぼ活!

プラットフォームサイト「ぼ活!」では、個人の興味・関心や能力に応じた様々なボランティア活動の機会を提供します。また、様々なスキルを習得できる独自のセミナーを実施するとともに、記事を通じてボランティア仲間の活動の様子や思いもお届けします。

ぼ活!が出来ること



個性あふれるボランティア募集情報の掲載

国際スポーツ大会や大規模イベント、あるいは国内外での宿泊型ボランティアなど、多彩なスタイルのボランティア募集情報を提供します。



実践的かつ多様なテーマのセミナー/イベント

英語や手話など、ボランティア活動時以外にも役立つスキルを学ぶセミナーや、災害ボランティアの入門講座などを実施します。



ボランティアに役立つ記事を掲載

サイト内の「ジャーナル」では、ボランティアに関する最新記事や、活動時の様子を紹介するレポート記事を掲載しています。



VISION

日本に新しいボランティアカルチャーを。



“新しい自分との出会い”

日本財団ボランティアセンターは、ボランティア活動の機会マッチングや、ボランティア仲間とのコミュニティづくりなどを通じて、日本のボランティアカルチャーをつくっていきます。

WHAT WE DO

- マッチングプラットフォーム「ぼ活!」

「ぼ活!」は、ボランティア活動とのマッチングやセミナー/イベント、そして仲間とのつながりを通じてより充実したボランティアライフをサポートするプラットフォームです。

- ボランティア団体へのサポート

大学、企業、自治体、NPO、大規模イベント主催者などのボランティアに関連する組織へサポートを行います。現在 100 の大学とボランティア推進に関する協定を締結。

- ボランティアに関する情報発信

「ぼ活!」サイト、SNS、メールマガジン等を運営し、ボランティアに関心がある方への情報発信を行います。また、アンケート調査など、ボランティアに関する調査研究も実施。

- 東京 2020 大会ボランティアレガシーの継承

東京 2020 大会の Field Cast を大会のレガシーとして継承するため、ボランティア応募者の方に、ボランティアに関する情報を発信するメールマガジンを日本オリンピック委員会 (JOC) と共に配信しています。

公益財団法人日本財団ボランティアセンター

日本財団ボランティアセンターは、2010 年に NPO 法人日本学生ボランティアセンターとして設立し、学生のボランティア活動を支援してきました。2015 年に一般財団法人日本財団学生ボランティアセンターへ、2017 年に公益財団法人へ移行。そして 2022 年に「日本財団ボランティアセンター」へと名称変更し、学生だけではなく幅広い世代を対象に、ボランティアに関する事業を実施しています。

代表者: 会長 山脇 康 (日本財団バラスポーツサポートセンター 会長)
所在地: 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-2 日本財団第二ビル 4 階
お問合せ先: TEL 03-6206-1529 / E-mail info@volacen.jp

《団体概要・アクセスはこちら》





ふくらめ、ふくらめ、可能性。

ぼ活！は、より充実したボランティアライフをサポートするプラットフォームです。

ボランティア活動は、わたしたち自身と、わたしたちの未来の、あたらしい関係を紡ぐ活動です。それは、時間や経験を提供するという奉仕行為だけにとどまりません。

あたらしい仲間に出会える機会であり、あたらしい価値観に触れる時間であり、思いも寄らない好奇心に気づく瞬間であり、自分の可能性を見つけるきっかけになります。

さあ、ぼ活！とともに新たな一歩を踏み出しましょう。



ボランティア活動例



スポーツボランティア

マラソン、トライアスロンなど各種スポーツ大会の運営をサポートし、アスリートをサポートするスポーツボランティアです。



災害ボランティア

近年増えている大雨などの自然災害の発生後に、被災地の復旧復興活動をお手伝いいただけるボランティアを募集します。



ゴミ拾いボランティア

江の島近くの海岸でのゴミ拾いボランティアなど、家族や友人などと気軽に参加できるボランティア活動もあります。



農業ボランティア

福島県いわき市などで行う農業ボランティアでは、東日本大震災の震災遺構などを訪れ、被災地の歩みも学びます。



海外でのボランティア

ウクライナ周辺国での避難民支援ボランティアなど、国際情勢に触れる機会として、海外でのボランティア活動も行っています。



旅するボランティア

特別プロジェクト「旅するボランティア」

学生の皆さんにボランティアに親んでもらう機会を作ろうと、旅先で地域の方々のお手伝いをする特別企画を実施しています。

セミナー/イベント例



障害や手話など多様性

様々なバックグラウンドの人と接するボランティア時に必要な、障害や手話について学ぶセミナーを開講しています。



災害現場で役立つ知識

工具の使い方、被災者の方との接し方など、災害現場に必要な知識・スキルを学ぶセミナーを設けています。